

第 107 回日本陸上競技選手権大会

【出場結果】

実施日 : 6月1日(木) 1500m 予選

6月2日(金) 1500m 決勝

会場 : 大阪府大阪市 ヤンマースタジアム長居

出場者 : 小林 航央

出場種目・出場者・リザルト

氏名	小 林	
種目	1 5 0 0 m	
組	予選1組(全2組)	決勝
タイム	3'46"55	3'45"41
順位	7/13位(決勝進出)	9/12位

【レポート】

厳しい参加標準記録をクリアしたトップアスリートのみが出場を許される第107回日本陸上競技選手権大会が今年も大阪市東住吉区のヤンマースタジアム長居で開催され、参加標準記録をクリアしている小林が1500mに出場しました。

昨年度の大会では1500m予選で惜しくも敗退となる悔しさを味わいましたが、今年度の大会では「決勝進出」を果たすべく予選に臨みました。

予選は2組に組分けされ、各組の上位5名とタイムの上位2名がプラスで決勝に進める条件の中で、小林は予選1組でのスタートとなりました。



今年こそ「決勝進出」を果たすべく、集中力を高める小林

10 日前に開催された東日本実業団選手権 1500m のレースで、ラスト 300m からスパートを試みて終盤の失速を招いたことから、今回のレースはラスト 150m にスパートを仕掛けて 5 着以内に入る戦略でレースに臨みました。



序盤は集団の最後尾でレースを進める小林

レースは 400m を 62 秒台で通過し、比較的余裕のあるペースであったものの小林は最後尾で集団の動きを冷静に見てレースを進め、400m から徐々に先頭集団のペースが上がりだすと、1000m 過ぎには集団が縦長となり、小林は集団から大きく離れて、5 着以内に入るには厳しい位置取りとなりました。

ラスト 150m を通過した瞬間、小林の動きが一気に変わり鋭いラストスパートで次々と前方の選手を抜き去り、目標としていた 5 着以内には届かなかったものの、7 着 (3 分 46 秒 55) に入り、2 組目の結果と合わせてタイム上位 2 名のプラス通過枠に望みをつなぎました。



ラスト 150m でスパートをかける小林

緊張した顔で2組目のレースを見守る小林でしたが、レースは終始スローペースな展開となり、着順外のタイム上位2名は、いずれも1組から選ばれ、小林は見事に目標としていた「決勝進出」を果たすことが出来ました。



初の決勝の舞台上でスタートを待つ小林

初の決勝進出となった小林は、決勝での目標を8位入賞に掲げてレースに臨みました。日本一を決める決勝のレースだけあって、序盤から60秒を切る高速ラップでレースは進み、小林は序盤から集団からは一人大きく離れる形となりましたが、頭の中では冷静にラスト150mのスパートに備えてレースを進めました。



先頭集団からは離されたものの、ラストスパートに全てを懸ける小林

大会新記録を更新する勢いでレースを進める先頭集団とは大きく距離が開いてしまったものの、ラスト300mで前方の選手に追いつくと、狙っていたラスト150mからは予選と同様に、鋭いスパートを炸裂させて8位入賞ラインが手に届くところまで追い上げました。

結果、惜しくも9位(3分45秒41)となり、入賞は逃したもののシーズンベストを更新してレースを終えました。



惜しくも 8 位入賞は逃しましたが、決勝の舞台を戦い終えた小林

【総 評】

今年度は自身 4 回目の出場となる日本選手権で初の「決勝進出」を狙い、5 月 7 日に行われた木南記念の 1500m からシーズンインとなりましたが、そのレースでは目標タイムと大きく乖離する結果となり、日本選手権で競う選手達とのコンディションの差を体感することになりました。

そこから落ち込む気持ちもありましたが、すぐに気持ちを切り替えて練習で自らの身体を追い込み、急ピッチでコンディションを上げて今回の日本選手権に臨みました。

今回のレースに臨むにあたり、ベストコンディションではないことは本人が一番理解しており、その中で目標とする決勝の舞台に進むためにはどうしたら良いのか？を試行錯誤して辿り着いた答えが「ラスト 150m からのスパート」であり、先頭集団のペースに惑わされずに自分のペースを刻むことを予選・決勝のレースで有言実行出来たことは、小林のポテンシャルの高さをあらためて感じられる結果となりました。

今回、決勝の舞台に立てたことで、いよいよ来年度は「入賞」を目指して日本選手権に挑んでくれることを期待したいと思います。

レース出場にあたり、ご声援を頂きました多くの皆さまに、あらためまして御礼申し上げます。更に皆さまに応援して頂ける組織を目指して益々日々の地道な競技活動に邁進して参ります。引き続きまして、皆さまの温かいご声援を宜しくお願い致します。

以 上